

山北Lifeな人

縁あって山北に通うようになった増井さん。
一問一答方式で山北について話してもらいました！



まちづくり協議会が主催する農業や生業を通して地域と交流する「百姓やってみ隊」に参加して7年。

加茂市から山北の土地、人に魅力を感じ通い続ける増井さんは、百姓隊のメンバーから「もう山北に住んじゃえば？」と言われるほど山北好きです！

山北と関わりを持ったきっかけは？

7年前山北に行く友人に混ざってもらい訪れたことがきっかけで、以後「百姓やってみ隊」の活動を知り参加し、地域の方と知り合いになり山北に通うようになりました。

山北に関わって感じた良いところ、魅力は？

なんといっても食が豊かなところです。ある時、都会の食は地方からやってくる食材に支えられ、逆に地方は場所によっては全てが地場で揃えられることに気づきました。

山も海もある山北は肉も魚も米も野菜も全て地場で賄える地域だと思っています。

笹川流れて採れる魚や岩牡蠣、野山で採れる野菜や山菜はどれも本当に美味しい！

私は旅が好きで全都道府県制覇しましたが、山北の食はどの地域にも決して負けていないと本当に思っています。

山北で一步足りないと感じることは？

ゲストハウスのような安く泊まれ地元の人と気軽に交流できる場所だと思っています。

ゲストハウスは相部屋でシャワーや洗面所は共同ながら、1泊4千円程度で泊まれる宿です。中には宿泊客も地元の方も利用できるバーやカフェが併設されていたり、別料金でその土地ならではの体験ができることもあったりします。

楽しいことがたくさんある地域なので、気軽に泊まれているんなことのできるゲストハウスがあるといいと思っています。

今後も山北と関わっていきたいですか？

人々が温かく地元の方ともっといろんな交流をしてみたいと思うので、ぜひ関わっていきたくてです。失礼ながら、通い始めるまでは「何もない田舎」のイメージしかなかったのが本音です。しかし、当初はそう思っていた場所も、いろいろな人と関わることですれまで気づくことになかった魅力をたくさん知ることができ、山北の人とたくさん思い出を作ることができました。

今後も地域のひととの交流を通じて山北のことをもっと知りたいたいと思います。



そば打ちも慣れた手つきです

山北地域の人、山北をよく知らない人へ伝えたいことは何ですか？

「山北の魅力はいろんなところに転がっていること」「知らない魅力に気づくにはいろんな人と話すことが一番」ということです。

普段の生活であたり前すぎて気づけなかった魅力に気づくには、いろんな人と交流を持つことが大切だと私は思っています。山北以外の人にはぜひ山北の皆さんと交流してみてもらいたいですし、山北の人には私のようなヨソモノにも気軽に接していただけたら大変嬉しいと思っています。

楽しいことを語る人の周りには、必ず楽しい人の輪ができると思っています。



畑の土いじりも大好き

これ！活用してみて

山北地域で活動する地域おこし協力隊と集落支援員が
地域のためになればと形にした取り組みをご紹介します！



地域おこし協力隊

魚野 ルミ

【LINEのオープンチャットを「活用」したおこし】

令和4年4月に着任してから間もなく1年が経とうとしています。驚きの連続でしたが、いつの間にか山菜に詳しくなり、インシシも上手に切り分けられるようになりました(笑)そして、山北の生業、文化、山、海、川の豊かな自然に魅せられ、何よりあったかすぎる地域の皆さんを大好きになりました。

市外、県外から、延べ150名ほどのお客様を地域にお招きし、暮らしを体験してもらったり、地域の産物を

様々な所へ出かけてPRしたり、テントサウナ、ジヤンボカボチャのランタン作り、料理教室などのイベントで交流を広げました。

それらを通していつも思ったのが、情報を伝える手段がないこと。これは現代においては大きな問題です。よね。そこで「さんぽく情報発信LINEオープンチャット」を開設しました。現在50名ほどの人が登録していて、イベント、緊急情報、お休みの様子まで楽しく情報共有しています。急な通行止めや停電の時にはとても助かったという声も多く聞いています。登録しても個人情報には漏洩しないので、どうぞ安心して登録してください。



オープンチャットには
こちらからアクセス！



集落支援員

平方 いづみ

【支援パンフレットを「活用」したおこし】

「集落の元気づくり」の「地域づくりの団体等」支援事業のパンフレットを作成、地区に配布しました。

これは、まちづくり協議会の地域・集落支援の一環ですが、利用してくれる集落や団体が増えてくれることを目的として



まちづくり協議会が実施する支援について、「どんなことができるの?」「などと気軽に相談してください。皆さんと一緒に考えていきたいです。」



たものです。どんな事業が対象となるのか、過去の活動事例や助成率など一目でわかるようにしてあります。

また、まちづくりに興味のある方に向けてのチラシも一緒に配布しました。

実際、「こんなことがしたいんだけど…」と相談にいられた方がいらして、とても嬉しかったですね。

来年度は集落懇談会を計画しています。楽しい懇談会にしていこうと思いますので、皆様、歓迎してくださいね。